

NO.	計画の名称		効果の 発現状 況	アウトカムの達成状況					備考
	計画の成果目標 (アウトカム指標)	アウトカム指標の定義及び算定式		単位	達成状況			達成度	
					H22当初	中間実績値	H26末実績値		
1	<b>都市公園等の整備による安全で快適な都市環境の形成</b>								
	すべての人が安心して利用できるバリアフリー化された都市公園の整備を推進する。	移動円滑化基準を満たす園路及び広場、駐車場、便所がバリアフリー化された都市公園の割合を算出する。  (バリアフリー化達成率) = (移動円滑化基準の適合公園数) / (対象施設設置公園数 - 特定公園施設の例外規定公園数) (%)	園路及び広場	別紙	%	計画	-	50.20	33%
						実績	47.50	-	
			駐車場	別紙	%	計画	-	38.00	310%
	実績	36.00				-	42.20		
	便所	別紙	%	計画	-	27.00	153%		
実績				23.00	-	29.10			
市街地の徒歩圏内に様々な規模の公園や緑地を整備・保全し、身近な緑の創出を推進する。	歩いていける身近なみどりのネットワーク率を算出する。(3種類の規模の公園・緑地毎の整備率を、加重平均して算出)  (歩いていける身近なみどりのネットワーク率) = (供用箇所数 × (平均供用面積 / 1箇所当たり標準面積)) / (住区数 × 1住区当たり標準箇所数) (%)	別紙	%	計画	-	78.00	448%		
実績	77.00	-	81.48						
道内の広域的なレクリエーションの拠点となる道立公園の整備を推進する。	道立公園の利用者数を調査する。  (各年度の目標値) = H19道立公園利用者数(2,505千人) × (各年度の道立公園供用面積(予定) / H19道立公園面積(886.7ha)) × (各年度の道民総人口推計値 / H19道民総人口(5,572千人))	別紙	千人/年	計画	-	2724	1400%		
実績	2690	-	3166						
処分制限期間を超えたもの、または点検調査で改善が必要と判断された遊戯施設の改築更新を推進する。	健全な遊戯施設の割合を算出する。  (遊戯施設の健全化率) = (遊戯施設全数 - 改築更新が必要な遊戯施設数) / (遊戯施設全数) (%)	別紙	%	計画	-	85.00	75%		
実績	75.00	-	82.50						
安全性の確保やライフサイクルコスト削減の観点から、公園施設長寿命化計画の策定を推進する。	公園施設長寿命化計画を策定した都市公園設置都市の割合を算出する。  (公園施設長寿命化計画の策定率) = (策定都市数) / (都市公園設置都市数) (%)	別紙	%	計画	-	79.00	89%		
実績	12.00	-	71.58						
2	<b>都市公園等の整備による安全で快適な都市環境の形成(防災・安全)</b>								
	すべての人が安心して利用できるバリアフリー化された都市公園の整備を推進する。	移動円滑化基準を満たす園路及び広場、駐車場、便所がバリアフリー化された都市公園の割合を算出する。  (バリアフリー化達成率) = (移動円滑化基準の適合公園数) / (対象施設設置公園数 - 特定公園施設の例外規定公園数) (%)	園路及び広場	別紙	%	計画	-	50.20	33%
						実績	47.50	-	
			駐車場	別紙	%	計画	-	38.00	310%
	実績	36.00				-	42.20		
	便所	別紙	%	計画	-	27.00	153%		
実績				23.00	-	29.10			
処分制限期間を超えたもの、または点検調査で改善が必要と判断された遊戯施設の改築更新を推進する。	健全な遊戯施設の割合を算出する。  (遊戯施設の健全化率) = (遊戯施設全数 - 改築更新が必要な遊戯施設数) / (遊戯施設全数) (%)	別紙	%	計画	-	85.00	75%		
実績	75.00	-	82.50						
安全性の確保やライフサイクルコスト削減の観点から、公園施設長寿命化計画の策定を推進する。	公園施設長寿命化計画を策定した都市公園設置都市の割合を算出する。  (公園施設長寿命化計画の策定率) = (策定都市数) / (都市公園設置都市数) (%)	別紙	%	計画	-	79.00	89%		
実績	12.00	-	71.58						

※社会資本整備総合交付金事業と防災・安全交付金事業は、共通の成果目標を採用している。